

令和3年度「まちづくり懇談会」意見交換概要

1. 開催概要

今年度のまちづくり懇談会は、10月18日から11月9日の期間中、市内9会場にて開催し意見交換を行いました。

主催者挨拶、名寄市長挨拶の後、市からのお知らせ3件を報告いただき、意見交換を行いました。その後、日頃の市政に対する質疑・要望などについて、市の各担当部局からご回答をいただきました。

開催にあたり新型コロナウイルス感染症予防の観点から、入場の際の検温と手指の消毒、マスクの着用を徹底したほか、30分に一度を目安として会場内の換気を行うなどの感染症対策を講じながら実施しました。

各会場での参加状況や皆様からの質疑・要望については次のとおりです。

2. 開催次第

1. 開 会

2. 主催者挨拶 名寄市町内会連合会会長 中 村 雅 光

3. 市 長 挨 拶 名寄市長 加 藤 剛 士 様

4. 市からのお知らせ

- ①令和2年度名寄市の台所事情
- ②名寄市公共施設等再配置計画策定について
- ③王子マテリア名寄工場敷地利活用について
- ④その他

5. 意見交換

市政への提言・意見・質問など

6. 閉 会

3. 開催日時・会場及び参加状況

日時	会場	参加者数	備考
10月18日(月) 18:30~	名寄市役所名寄庁舎4階大会議室	29人	
10月26日(火) 13:30~	風連日進コミュニティセンター	14人	
10月26日(火) 18:30~	総合福祉センター1階多目的ホール	19人	
10月28日(木) 13:30~	市民文化センター1階大会議室	13人	
10月28日(木) 18:30~	名寄東小学校2階多目的ホール	8人	
11月1日(月) 18:30~	風連瑞生コミュニティセンター	22人	
11月5日(金) 13:30~	智恵文多目的研修センター2階 大会議室	16人	
11月8日(月) 18:30~	東風連子供と老人福祉館	27人	
11月9日(火) 18:30~	ふうれん地域交流センター大ホール	28人	
参加者合計		176人	

4. 懇談会質疑内容

質疑項目

- I 令和2年度名寄市の台所事情
- II 名寄市公共施設等再配置計画策定について
- III 王子マテリア名寄工場敷地利活用について
- IV 市政への提言・意見・質問など

I 令和2年度名寄市の台所事情

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する補助金等について【10/26 総合福祉センター】

新型コロナウイルス感染症に関する様々な財政対策で市税を使っていると思うが、今までの補助や助成等資金の使い道について検証を行っているか。

回答：総務部長

この間、国の事業として特別定額給付金、市としてはプレミアム商品券等の経済対策や、様々な感染症対策事業を行ってきた。この財源については主に国からの新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金で対応している。

また、市内の事業所の声を聞きながら様々な経済対策を講じており、一定の評価を頂いていると認識している。

回答：副市長

総務部長からあった通り、新型コロナウイルス感染症対策として実施した様々な事業については、国や道からの交付金などを活用しており、市の持ち出しは想定より少なく済んでいる。

(2) ふるさと納税について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

令和2年度のふるさと納税の寄附状況と人気のある返礼品を伺いたい。

回答：総務部長

令和2年度のふるさと納税は3,104件、54,829千円の実績となった。

回答：総合政策部長

主な返礼品は農畜産物のスイートコーン、アスパラガスとなっており、リピート率が高い状況となっている。

Ⅱ 名寄市公共施設等再配置計画策定について

(1) 市民と行政の連携について【10/26 総合福祉センター】

今後様々な施設の配置を検討するにあたり、行政のみで進めていくのではなく、市民の意見をしっかりと聞きながら検討していただきたい。意見交換の場がなく行政のみで決定されてしまうと、市民の感覚としては納得せざるを得ない部分も出てくる。市民の意見を聞いた後の結果は別として、そういった機会を積極的に設けていただきたい。

回答：副市長

直接お話を伺うことやアンケートを行う等様々な手法が考えられる。公共施設の再配置を含め、非常に重要な課題であるため、今後も丁寧に進めていきたい。

(2) 庁舎の建て替えについて【10/26 風連日進コミュニティセンター】

公共施設等再配置計画や他の計画で、市役所庁舎を建て直す計画となっているが、いつ頃になる予定か。

回答：総務部長

市役所庁舎については、公共施設個別施設計画の中で検討を行っているが、現段階ではいつ建て直すという具体的な話にはなっておらず、適宜、必要な整備・修繕を実施しながら、施設の長寿命化を図ることとしている。

回答：副市長

今回の再配置計画は、30年を見通して計画を立てている。老朽化施設が多くある中で、最初の5年間は老朽化施設を中心に検討をしていくよう考えており、庁舎よりも老朽化している子どもたちの施設や学校などを優先的に取り組んでいる。市役所庁舎については、長寿命化を図りながら建て替えについて引き続き検討を進めていく。

Ⅲ王子マテリア名寄工場敷地利活用について

（1）木質バイオマス発電について【10/26 総合福祉センター】

木質バイオマス発電について、木を燃やすことによって排出される煙の量はどれくらいなのか。また、燃料の調達方法と継続的に実施することができる事業なのか伺いたい。

回答：総合政策部長

煙については、現在環境省等の基準の中でしっかり運営できると聞いている。周辺住民の方々にご迷惑をおかけするような施設にはならないと認識している。

燃料調達については、王子木材緑化が全面的にバックアップするという確約があり、調達の見込みが立ったからこそこの事業提案となっている。本市に提案を受けている木質バイオマス発電は、100%道内材で運用することを掲げており、王子が所有している山林面積からすると、かなりのシェアを持っている。燃料調達については心配していない。

回答：副市長

木質バイオマス発電は、道内でも実施している事例がある。事業所に対してしっかりと目配せしていく。今後も慎重に検討し進めていきたい。

（2）林道の管理について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

自宅近くに王子マテリアの山林があり、木材を切り出す際に林道が荒れているほか、路面排水も埋まり雨水が自宅の方まで流れて来ることがあり迷惑している。

木質バイオマス発電事業に市が関わるのであれば、市の管轄する林道に関しても改善をお願いしたい。

回答：経済部長

林道の維持管理については、毎年一定の予算を持ちながら、傷んでいるところがあれば補修などを行っている。状況について確認しながら対応を検討させていただきたい。

（3）市の関わり方について【11/5 智恵文多目的研修センター】

木質バイオマス発電事業や地域電力小売事業について、今後市も関わっていくことになると思うが、市の金銭的な持ち出しや、住民のメリットはあるのか。住民に負担が生じないか心配である。

逐次広報等で進捗を知らせていただきたい。

回答：総合政策部長

事業所が地域にどれだけ貢献できるかを見て出資の判断をしていく。本事業を行っている他市町村の事例を参考に慎重に進めていく。また、現在市広報で特集を組んでおり、今後も情報の周知に努めていきたい。

（４）王子マテリア工場閉鎖とその後について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

王子マテリア名寄工場が今年の12月で閉鎖になるが、工場解体の工程やその後の木質バイオマス発電やデータセンター、物流の拠点といった敷地利用について伺いたい。

回答：総合政策部長

工場解体については来年度の雪解け後に取り壊しになると伺っている。敷地利用については、22ヘクタールのうち、木質バイオマス発電は2ヘクタール程度の面積で収まるというお話を伺っている。その他の面積については、現在調整させていただいているところのため、実りのある事業が展開されるように努めていきたい。

IV 市政への提言・意見・質問など

（１）都市計画図の見直しについて【10/18 名寄庁舎】

都市計画図は昭和40年代に作成して以来変更していないと思うが、令和2年度都市計画マスタープランに沿って都市計画図に施設等の場所を照合した場合、実態と合わないと思うがどう考えているか。

回答：建設水道部長

都市計画見直しについては、その他の計画の見直しと併せて行っていかなければならない。次の都市計画のマスタープラン見直し時に市民の皆様と一緒にご議論いただいた中で考えていきたい。

回答：副市長

都市計画図については、現在と合っているかを含め様々な側面から見なければならない。ある程度話が進んでくれば都市計画区域の見直しが出てくるということで、ご理解いただきたい。

（２）名寄振興公社の体制について【10/18 名寄庁舎】

市の経済部長と総務部長が振興公社の取締役と監査役になっていると思うが、経営会議に出席して報告を受けているだけというのはどうなのか。社長を兼務している副市長が頻繁に現場を見るのは難しいと思うので、振興公社の職員の中からあるいは外部から専務取締役を配置する等、体制を見直したほうが良いのではないか。

また、経済部長は取締役である以上、振興公社へ週に1度行って、現場を確認するべきではないか。

回答：副市長

公社については現在立て直しを図っている最中である。専務取締役についての貴重なご意見として受け止める。経済部長と総務部長についてはそれぞれ取締役と監査役として取締役会に必ず出席し、様々な相談をさせていただいている。

裁判について先般一審の判決が出た。今後どのようになるかわからないが、今年度内に一定の方向性が示されることを期待している。

現場確認の方法については内部で検討させていただきたい。

（３）日進地区のスクールバスと通学路の安全確保について【10/18名寄庁舎】

東中学校に対して冬期間スクールバスを出していただきたいという旨の要望書を町内会から提出したが返答がない。冬期間、歩いて登下校するにも、除雪が遅いため歩いていくには朝7時には出ないと間に合わず、下校時も途中から街灯がないため、防犯面も心配である。スクールバスが出せないのであれば、朝7時まで日進地区の道路と歩道の除雪や、街灯の設置をお願いしたい。

回答：教育部長

対応が遅くなりお詫びする。現在庁内で本件について検討しており、早い段階で結果について報告させていただきたい。

（４）健康の森に向かう十字路について【10/18名寄庁舎】

健康の森や千花に向かう時の十字路について、子どもたちが自転車で斜め横断をするケースが多く見られる。横断歩道の設置を何年前前からお願いしているが、何か進捗があれば伺いたい。

回答：市民部長

町内会や学校単位でご要望をいただいた横断歩道といった交通安全設備の設置については、年に一度市で取りまとめて公安委員会へ要望している。結果が出るまで1年から1年半程期間がかかる上、なかなか要望が通りにくい状況ではあるが、引き続き要望していく。

交通安全標識ではなく看板の設置は、市で対応可能な部分もあるため相談いただきたい。

回答：副市長

市で対応可能な部分は早急に行い、公安委員会に対しても粘り強く要望していく。再度内部で検討し良いものにつなげていく。

（５）市政について【10/18名寄庁舎】

固定資産税について、航空写真と地番図を組合わせて確認できるようになっているが、市街地周辺はもう一度確認したほうが良いと思うが、再度確認する予定はあるか。

次に、市民に対する文書をもう少しわかりやすくしていただきたい。最近押印廃止が進んでいるが、システムで出力する書類の対応ができていないのか、捨印を求められることがある。システムを改修するべきではないか。

また、名寄市のホームページについて、一目でわかるよう掲載内容を見直してほしい。誤った掲載内容はすぐ削除する等対応していただきたい。

回答：副市長

固定資産税については、職員が現場に出向き説明を行うことや現地確認をすることが大前提だと考えているため、改めて対応させていただきたい。

市民の皆様に出す文書や印鑑、ホームページ、手続きの関係については、我々職員が市民の皆様の立場に立って作成しているかがポイントとなる。デジタルトランスフォーメーションの中で、押印廃止や手続きの簡略化の流れがあり、改めて文書を見直す時期に来ている。時間がかかるかもしれないが、改善に向けて取り組んでいく。

（６）学生寮について【10/18名寄庁舎】

市立大学の学生寮について、新しく立て替えるという話を聞いたことがあるが、立て替え予定や、どのような施設になるのか伺いたい。また、老朽化の影響で水道関係のトラブルが数年前から多発している。自身も学生寮に住んでいるが、どのように対処したらよいか併せて伺いたい。

回答：総合政策部長

学生寮については、公共施設再配置計画の対象施設となっているが、現在明確な方針は定まっていない状況である。アドバイザーの先生の知恵をお借りしながら、学生がこの地域の中で活躍できるような仕組みのある寮が整備できないか等様々な可能性を考えながら、アイデアを出していく予定です。

何か良いアイデアがあれば、是非ご意見をいただきたい。

回答：市立大学事務局長

大学寮の老朽化について、建設から25年以上が経過しており入寮されている学生には、毎年生活の面で様々な影響を与えていることは重々承知している。水道関係等生活に影響する問題があれば、我慢せず事務局まで連絡いただきたい。

回答：副市長

寮の立て替えについては、総合政策部長からあった通り、特色を持たせた施設になるよう様々な形で検討していく。どの時点でどのような形にするかしっかり示しながら進んでいきたい。

(7) 空き家問題について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

空き家の相続放棄について、国では罰則を与えるような法整備がされると聞いた。名寄市においても、空き家となっている状態を対処できる条例を制定することは可能か。

回答：市民部長

相続放棄をしても最低限の維持管理義務が相続放棄者にあることが民法で規定されており、そのような空き家物件があった場合には、相続放棄者に連絡をして適正な対応をお願いしている。

今後においては、法改正によって所有者が死亡した場合には相続者が必ず登記の名義変更が義務付けられることから、ある程度改善されると考えている。

また、古い空き家の解体についての補助金交付や危険家屋については応急措置を行うといった条例・要綱をもって対応しているが、行政側で取り壊すことについては、税金を使って取り壊すこととなるため、十分に検討したいと考えている。

回答：副市長

税金を使って取り壊すことに理解が得られるかということもあるが、将来的なコストや危険性を回避できるとなれば検討の余地もあるかと思う。

他の町内会や議会でも要望が多い部分のため、他の市町村の事例などを含めて研究をするとともに、方法がないか踏み込んだ議論・検討を進めていきたい。

(8) 市道の管理について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

ふうれん健康センターと会社の車庫の道路について、90度のクランクとなっており狭い道のためトラックが通る際、対向車があればブロックに乗り上げてしまう。

バンクの原因となっているため、改善をお願いしたい。

回答：建設水道部長

現場を確認させていただき、改善方法について検討する。

（9）町内会館の解体補助について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

町内会館の解体の際に補助金をもらえると聞いたがどのようになっているか。

実際に解体する予定の会館が2つあり、1つはすでに解体している。解体した後に補助金を交付するとなっても遅い。

回答：総合政策部長

これまでは修繕について補助を行ってきたが、修繕ではなく取り壊すような時代になってきたのかなと思う。制度設計含めてスピーディに準備を進めていく。

（10）避難所について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

フーレベツ川が氾濫した際に、旭コミュニティセンターが避難所として指定されているが、日進コミュニティセンターの方が高所にあり、安全だと考えているが洪水時の避難所として指定されないか。

回答：総務部長

平成28年度に浸水想定のお考え方が変更となり、このことに伴い避難場所も変更となった。改めて確認する。

（11）スズメバチの駆除について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

スズメバチの駆除について、以前は環境生活課が担当していたと認識していますが、機構改革の中で現在ほどの部署か担当しているのか。

公共的なものは市役所、個人的なものは業者に直接頼んでもらう事となっていると聞いたが明確に示していただきたい。

回答：市民部長

これまでは、市内に駆除業者がいなかったため、市を通じて発注していたが、現在は市内に数件駆除業者がいるため、個人的な件については直接依頼いただくことになっている。

公共施設などに蜂の巣が確認できた際には、市で対応するため連絡いただきたい。

（12）日進小学校跡地について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

閉校となった日進小学校跡地について、平成27年からプールなどの骨材を欲しいと要望をしてきたが、市の財産のため譲渡することはできないといわれてきたが、2～3年経過すると撤去・廃棄するにも経費がかかるとして、個人でなく団体であれば譲渡できるというお話をいただいた。

2～3年も経過すると、すでに必要がなくなっていたりする中で譲渡できると言われてもしょうがない。

また、物置などもそのまま設置されており、ガラスが割れたりシャッターが開いたりしており、地区住民が対応している事例もあるため、環境整備をお願いしたい。

回答：副市長

スピード感の足りない事例となったことについてお詫びする。現場を見させていただき出来る範囲について対応させていただく。

（13）河川の管理について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

河川の管理について、河川の木が伸びている状況や大雨時の河川の状況などを確認しているか。

河川の状況を地域住民が確認した際には、市に報告をしているが、間違いなく北海道に伝えているか。

回答：建設水道部長

状況については、間違いなく北海道に伝えている。河川の木については、河川管理者に作業をお願いしているが、地域の方にも協力頂ければ補助金をもらえる制度もあるので、そのような事例もあるのであれば北海道にお問い合わせいただきたい。

回答：副市長

不安な点があればすぐご連絡いただきたい。その都度必ず現場を見させていただく。大雨時には、不安な場所は市側から現場を見に行くよう指示していく。

(14) 橋のかけ方について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

何年か前に橋が流されて新しく橋をかけてもらったが、斜めにかけており機械をぶつける人が多い。

回答：建設水道部長

橋の架け替えについては災害補助金での対応とはならなかった。道路と河川が斜めに交差しているため川に対して直角に橋を架けなければ橋が長くなり費用が高くなってしまうため、斜めにかけることとした。

(15) 市道の管理について【10/26 風連日進コミュニティセンター】

大雨時に一部の市道が冠水している。状況について、確認してもらったが補助事業がないと補修できないと言われたが、どうにかならないか。

回答：建設水道部長

状況について報告は受けている。排水を含めた道路の整備・改修工事は難しいとの話をしたと思うが、できる範囲での対応を検討したい。

(16) 市内飲食店の現状について【10/26 総合福祉センター】

市内飲食店について、コロナ禍で結構店を閉めているという噂を聞く。現状を教えてください。

回答：経済部長

緊急事態宣言下の中では、飲食店に対して、北海道から酒類の提供時間や営業時間の制限が要請されていたため、市内では閉めている店が多かったのが状況であり、各事業者に対しては北海道を通じて要請に協力したことに対する給付金があったと承知している。

現在は緊急事態宣言が終わり、飲食店に対する営業時間等の制限要請はなくなったが、引き続き飲食は4人以下といった感染防止対策は求められている。市としても売上が減少した事業者の皆様へ給付金等により支援するとともに、新北海道スタイルといった感染防止対策をお願いしてきており、制限がない今は、プレミアム商品券事業に支援している。市内経済を回すために市民の皆様にもぜひ協力という意味も含めてご利用いただきたい。

今後も感染拡大防止と経済を回す両方の視点から取り組んでいきたい。

(17) 風連緑町墓地について【10/26 総合福祉センター】

風連緑町墓地について、現在お墓まで行く道が草道であり雨が降った際は大変歩きにくい。道の真ん中だけでも舗装していただきたい。また、お墓の通りにそれぞれAやBといった名前を付けるなど、目印を作成していただきたい。

回答：副市長

現在通りに目印がないため、確かにお墓の説明をする際には大変苦労すると思う。2点について

現場を確認し、出来るところから対応していく。

(18) 空き家の落雪について【10/26 総合福祉センター】

空き家について、一番危険度が高いのは冬期の落雪問題である。道路に面した空き家の除雪対策や空き家の落雪状況の確認は市として行っているのか。道路に落雪する恐れがある状況の空き家を市で把握しているのか。また、空き家の持ち主に対して、何か対策を行ったり指導しているのか。

回答：市民部長

市ではパトロールの際等に空き家の落雪状況の確認は行っているが、全件を確認することは難しい。特に通学路の落雪については、学校や地域からの連絡をいただいた際に対応している。その際には所有者連絡をしているが、対応していただけない状況の場合には、市でも対応を行っている。

回答：建設水道部長

空き家の落雪について、所有者が分かる場合は連絡し対応をお願いしているが、入院等で対応していただけない場合は、職員が一定程度一般の交通には支障がない状態になるよう対応している。

(19) 冬期の通学路の確保について【10/26 総合福祉センター】

西小学校区域には区画整理の関係で道路が狭く歩道がない場所が多いため、地域としては子どもたちの安全について常に気を配っている。冬期は一層危険が増すため対策を行っていただきたい。

回答：副市長

様々な手法が考えられるため、内部で検討していく。

(20) 行政のデジタル化について【10/26 総合福祉センター】

市では積極的にデジタル化を推進していくと聞いているが、LINE等もう少し使いやすくなるよう工夫していただきたい。

回答：総務部長

デジタル化の取り組みについては国も行政手続オンライン化等積極的に推進しており、市としても専門的の知見を持つ外部人材を任用し、知恵をお借りしながら様々な取組を進めている。

回答：副市長

専門的な知識が必要となるため時間がかかる作業になるかと思うが、辛抱強く進めていきたい。

(21) 豊西小学校と町内案内図について【10/28 文化センター】

閉校になった豊西小学校について、今後どのように利活用する予定で検討されているのか伺いたい。

また、小学校前の押しボタン式信号機について、使用している人があまりいないため、早期に撤去したほうが良いのではないかと。

次に西10条北1丁目の交差点にこの地域が住居表示を改正した際の町内案内看板がある。番地名がほとんど剥がれているため、撤去するか塗り直しを検討していただきたい。

回答：総務部長

豊西小学校については閉校してから年数が経過しているが、建物自体が耐震化されていないことから、現在は使用していない状況である。

数年前に撤去の概算経費を確認したが、高額な経費を必要とすることから、今後も利活用については慎重に検討していきたい。

回答：市民部長

豊西小学校前の押しボタン式信号機については、北海道公安委員会の対応となり、すでに要望をあげているが回答がない状況。改めて確認する。

回答：副市長

豊西小学校について、利活用についての議論を庁内で行った際には事例があまり出なかったが、民間の活用の可能性を含め検討していきたい。その他学校について危険な部分があれば併せて対応していく。町内案内看板については現地を確認させていただき、できるだけ早急に対応する。

(22) 浅江島公園の水飲み場について【10/28 文化センター】

浅江島公園内に水飲み場が3か所あるが、その内2か所が2年前から使用できない旨の看板が立っている。今後どういう対応になるか教えていただきたい。

回答：建設水道部長

全市的に公園の整備については長寿命化計画により、遊具の更新を先行している。浅江島公園内の水飲み場の水と公園全般の水回りや池も現在使用できない状況になっているが、将来的には使用できるよう調整していくため、もう少しお待ちいただきたい。

(23) 高校再編統合後の名農キャンパスについて【10/28 東小学校】

名寄高校と産業高校が統合された後の名農キャンパスについて、残された農地や建物等一体が荒廃の状態にならないよう北海道へ強く要望していただきたい。また、有効な利活用ができるのであればお願いしたい。

回答：市長

荒廃の状態にならないよう、北海道とよく協議しながらアイデアを出していきたい。

広大な土地・財産であり立地も大変良い場所にあるため、地域振興に活用されるよう最大限努力して。数年後のことではあるが、スピード感をもって対応していく。

(24) 瑞生パークゴルフ場の駐車場について【11/1 瑞生コミュニティセンター】

瑞生パークゴルフ場の駐車場について、今までは各出発地点付近に簡易駐車場があったが、今年8月から使用禁止となった。新しい駐車場は各出発地点から約100m以上距離がある。大会の景品や荷物を持って移動するには距離が長く大変不便である。北海道開発局の敷地内の施設かと思うので、市から従来の駐車場を使用できるよう要望していただきたい。

回答：建設水道部長

北海道開発局の天塩川の河川敷を借りて市がパークゴルフ場を管理している。開発局からは堤防沿いに車を停めると、堤防の基盤が痛み、川が氾濫した際に堤防が崩れる可能性があるため、堤防沿いの駐車場を使用禁止にしていると聞いている。したがって、市としても従来のように駐車場を使用しないよう皆様をお願いしているところである。

先日風連パークゴルフ協会からも同様のお話をいただいた。再度開発局へ相談し、その他可能な対

応があるか検討していく。

(25) 高校再編統合後の学生寮について【11/1 瑞生コミュニティセンター】

名寄高校と産業高校の再編統合後、名寄高校に人が集まるよう、寮など遠方の市町村から学生が学びに来ることができるような環境があると、親も安心するかと思う。音威子府村や下川町の学生は、旭川や札幌の高校へ行く流れがあると聞いている。今後そういった寮等の環境があれば、名寄で学びたい学生が増えるのではないかと。

回答：総合政策部長

公共施設等再配置計画の中で大学の学生寮という話をしたが、大学生だけでなく高校生も入寮可能とするかというあり方についてや、公共で建てるのか民間の活力を活用した中で建てていただくのかという建設手法についても、様々な可能性やアイデアを絞り出しながら示していきたい。

回答：教育部長

現在市では、魅力化推進委員会という組織においてどのような支援ができるか協議している。寮については総合政策部長から話があったとおり、高校のみならず大学とも連携しながら、どのような支援策ができるか今後協議していきたい。

回答：副市長

様々な形で検討させていただきたい。

(26) 風連地区のごみステーションの管理について【11/1 瑞生コミュニティセンター】

風連地区のごみステーションについて、今年風連地区町内会連絡会からも要望したが、維持管理が負担になってきている。地域の住民も高齢化しており、ごみステーションまで歩くのも厳しい方もいる。運営費も高額なため、何らかの形で支援していただきたい。

回答：市民部長

風連地区の皆様にはステーション方式でお願いしており、広域的なごみの収集にご協力いただいている。高齢化が進み維持管理が負担になっていることや、運営費の支援が必要という要望については、来年度の予算に向け検討を進めていく。

(27) ボランティア袋について【11/1 瑞生コミュニティセンター】

道路や公園のごみを捨てる袋について、公園と道路で拾った場所で袋を分けるように今年度市から指導された。今までもらっていた袋もあるため、非常に混乱する。できれば若い人にもわかりやすいよう従来通り袋は1種類に統一していただきたい。

回答：副市長

市民部と建設水道部でしっかり意見をまとめて、説明方法も併せて丁寧に対応していく。

(28) ごみの不法投棄防止ののぼりについて【11/1 瑞生コミュニティセンター】

市内で、名寄警察署と名寄市の連名の「ごみの不法投棄防止」ののぼりが立っているのを見かける。どこでいただけるのか。

回答：市民部長

のぼりについては市で対応している。道路によって対応が異なる場合があるが、場所や状況の報告をいただければ、市でのぼりの準備や設置等対応している。

(29) サンプラー温泉のカメムシについて【11/1 瑞生コミュニティセンター】

サンプラー温泉でカメムシが大量発生していると聞いた。どのような対策をとっているのか。

回答：副市長

ホテルは燻煙で殺虫しているが、それでも発生する。自然との闘いでなかなか有効な手立てがない実情ではあるが、黒カビ含め対応していく。

(30) なよろ温泉サンプラーの改修について【11/1 瑞生コミュニティセンター】

なよろ温泉サンプラーが今後改修で温泉の使用ができなくなるという話を聞いた。詳細を教えてください。

回答：副市長

できるだけ繁忙期を外し、来年のゴールデンウィークを中心に秋口までの約半年間温泉を休業する予定である。現在は実施設計を行っているが、洗い場とサウナは広げる方向で進めている。工事関係者の宿泊や合宿等を使用することを考え、シャワールームを設置し、温泉の使用ができない間、シャワールームを使用していただいで宿泊していただけるようにする。

(31) 風連西町公園について【11/1 瑞生コミュニティセンター】

風連西町公園に時計が設置されていないという話を最近聞いた。もともと設置されていないのか。ないのであれば今後設置していただきたい。

回答：建設水道部長

風連西町公園の時計はもともと設置されていない。都市計画公園については様々な要望をいただいているが、現在遊具の更新を先行している。今回の要望を受け、全市的に公園の時計のあり方も含め検討していく。

(32) マイナンバーカードの普及状況について【11/5 智恵文多目的研修センター】

マイナンバーカードの市内の普及状況について伺いたい。

回答：総務部長

市内の普及状況は4割程度である。国のデジタル化に取り残されることがないように今後も普及促進に努めていきたい。

(33) スズメバチの巣やカメムシの駆除について【11/5 智恵文多目的研修センター】

自宅にできたスズメバチの巣の駆除を業者に頼むと、1回1,500円ほど費用が掛かる。独居高齢者世帯だけでも、市で駆除していただけないか。また、今年はカメムシが異常発生している。市で駆除についての講習会を開催する等対策をしていただきたい。

回答：環境生活課長

スズメバチの巣の駆除については、公平性を保つため皆さん一律で業者に依頼していただくようお願いしている。ご理解願いたい。

カメムシの駆除については、智恵文地域連絡協議会で補助等対応していると聞いている。講習会については検討していきたい。

(34) 智恵文峠について【11/5 智恵文多目的研修センター】

智恵文峠の道路の段差がひどいため、対応していただきたい。

回答：建設水道部長

智恵文峠については北海道開発局の管轄となる。段差の改善について市から要望していきたい。

(35) 空き家の野生動物について【11/5 智恵文多目的研修センター】

八幡地区には空き家が多いが、冬季は野生動物の住み家になっている。繁殖し個体数が増える恐れがあるため、市で対策していただきたい。

回答：環境生活課長

現場を確認し、板を設置する等対策を検討する。

(36) 学生寮の入居人数について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

学生寮の入居人数について伺いたい。

回答：大学事務局長

学生寮は定員 39 名のうち、現在 38 名が入寮している。

(37) 名寄振興公社の経営状況について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

名寄振興公社の経営状況については報告された方向で進めていくことでやむを得ないと思う。今後ホテル含めて利用者増を目指すべきと考えており、浴室の改修などそれなりのお金をかけて集客力を上げるような施設にしていきたい。

回答：橋本副市長

浴室改修については現在実施設計を行っている状況であり、洗い場とサウナは広げる方向で進めている。なよろ温泉サンピラーは市民の皆さんの憩いの場でありますので、その姿勢は崩さないように進めさせていただく。

(38) 新規就農者への支援について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

名寄市における新規就農者の定着率が低いように感じており、もっと大勢のいろいろな方面からのアドバイスや支援、後押しを行う必要があると考えている。

回答：経済部長

新規就農者への支援については地域における受け入れ体制のほか、関係機関からのアドバイスや農業の先輩方の知恵を頂いたりしている。農業は地域の中で行われる部分もあるので、その中で地域の中に溶け込んでいただいているいろいろな意味でサポートをされている部分もある。就農までの短い期間で農業の技術を身につけるために、行政だけでなく関係機関でチームを作りながら支援させていただいている。

(39) 光回線の工事とその後の契約について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

名寄市における光回線の工事は 2 月には工事が終了する予定と聞いているが、すぐに個人の契約や住宅への引き込み工事を行うことができるのか、スケジュールについてお聞きしたい。

回答：総務部長

光回線の工事は、令和 3 年度内に工事を終える予定で、工事完了後の検定を終えてから供用開始となる見込みである。

【40】 飲食店における第3者認証取得情報の情報提供について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

新型コロナウイルス感染症対策として、飲食店の第3者認証を取得している店舗や申請中の店舗の情報が見えるようにならないかお聞きしたい。

回答：産業振興室長

第3者認証制度については北海道が10月22日から全道で受付を開始しており、現時点では市として市内事業者の申請状況を把握できていないが、今後制限が要請された際に制限が緩和される可能性があることやお店の信用や利用者の皆様の安心のために、この制度の申請を名寄市、名寄商工会議所、風連商工会と連名で呼びかけている。

回答：副市長

これまで第3者認証を積極的に取得いただきたいというお話はさせていただいており、名寄商工会議所や風連商工会と申請情報を集めることが可能かどうかというお話だと思う。それができればより使いやすくなるということですので、進めさせていただきたい。

【41】 高規格道路整備に伴う事業の説明会について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

高規格道路の工事について、以前に北海道開発局の方が来て説明頂いたが、高規格道路からの排水対策が心配である。開発局だけでなく市も連携して、全体的な事業説明会を町内でも行っていただきたい。

回答：市長

国の機関に対し地域の声を伝える大変良い機会になるため、市も連携して説明会等を実施させていただきたい。

【42】 クマの出没とタヌキの駆除について【11/9 東風連子供と老人福祉館】

春先から忠烈布の奥でよくクマが出没しており、先日も足跡があり、人的被害があると一番大変なので、クマの有害鳥獣対策ということで捕獲を含めてお願いしたい。

また、アライグマの罠にかかったタヌキは山に返すことになっているが、タヌキによる農業被害もあるため、クマ同様にタヌキも駆除できるように何とかしていただきたい。

回答：副市長

有害鳥獣、クマについては望湖台で出没した際にキャンプ場を閉めざるを得ない状況になった。各地でクマが出没しているのは間違いなく、春先の駆除ができなかったことも原因として考えられる。北海道にかなり働いていただかなければならない実態と受け止めており、あらためて北海道に力強く伝えていきたい。

他の市町村とも情報交換しつつ、人命を第一に、農業被害も含めて大きな問題だと思っている。

【43】 ハザードマップについて、除雪パトロール体制について【11/10 ふうれん地域交流センター】

令和4年度にハザードマップの改定があると聞いたので、過去の内水氾濫の情報も含めて掲載していただきたい。今後、除雪のシーズンに入るが、大雪や吹き溜まりが発生した際は生活が不便だったので除雪体制、パトロールの強化をお願いしたい。

回答：総務部長

ハザードマップについては本年5月に災害対策基本法が改正され、避難情報の見直しを行うことになっているほか、新型コロナウイルス感染症を考慮した非常持ち出し品の記載、さらにサンルダムの完成に伴う浸水想定の変更を含めて反映させていく。加えて、国や道が公表する中小河川の浸水想

定を反映したマップを作成することとしている。

回答：建設水道部長

大雪や吹き溜まりが発生した際は、まずは早期の交通確保のために1車線分の除雪を行うが、そのままにならないよう請負業者への指導やパトロールなどで確認していきたい。

(44) 大雨時の体制について【11/10 ふうれん地域交流センター】

大雨時は26線の道路排水や農業排水がタヨロマ川に流れていかないため、道路が冠水することがあり、個人でポンプを設置している。自助共助公助となっているが、公助で発電機とポンプを設置していただきたい。

回答：建設水道部長

大雨時はタヨロマ川に流れ切らない状況は認識している。また、大雨時にポンプを設置する際には多くの場所でそのような状況になっていることから、これまで通り2階への垂直避難をお願いしているところ。まずは命の危険を回避していただくようお願いする。全市的には難しい部分があるが、地域にてご検討いただき、公助のできる部分があればご相談いただきたい。

(45) バイオマス発電の採算見通しについて、除雪体制について【11/10 ふうれん地域交流センター】

バイオマス発電の計画があるのだが、脱炭素化といわれている時期に木材チップを燃やすことは脱炭素的に大丈夫なのか伺いたい。また、バイオマス発電の採算性が大丈夫なのか伺いたい。

除雪体制について、郊外地に住んでいるが、風の強い日はすぐに吹き溜まりが発生するため、いつでも除雪ができるようにならないか伺いたい。

回答：建設水道部長

風の強い日の吹き溜まりについては状況を把握しているものの、国道のように24時間除雪できる体制がとれていない状況にある。本市では気象状況によっては午後から2回目の除雪を行うことができているが、3回目以降の除雪は現在の体制では無理な状況となっているのでご理解をお願いする。

回答：総合政策部長

カーボンニュートラルは、生まれ育った木が育ち、これまで二酸化炭素を十分吸ってきたものをまた燃やして出ることによってプラスマイナスゼロという考え方であり、北海道の強みを生かしたエネルギーとなっている。

見通しについては、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の認定を受けることを計画しており、一定程度期間電力の価値は保証されているため、事業として成立すると伺っている。

民間事業であり詳しいことを承知していないためこれ以上申し上げることはできないが、こういった事業構成となっていることをご理解いただきたい。

回答：副市長

除排雪についてはなかなか体制が整っていないため、希望に応えることが難しいが、状況は把握しなくてはならない。今後もそういった状況があれば連絡いただきたい。また、体制が整えば対応可能ではあると思うが、風連地区郊外は様々な形で同様の状態が発生しているため、すべてに対応することは難しいことをご理解いただきたい。

バイオマスについては難しい理論であり、木を燃やしたら二酸化炭素が出るが、それは元々木が持っていたものだからプラスマイナスゼロという話である。こういった再生可能エネルギーがどういった方向に動いていくかは重要な課題であるため、様々な情報を集めながら進めていかなければなら

らない。

(46) 公共施設のW i — F i の利用方法について【11/10 ふうれん地域交流センター】

ふうれん地域交流センターにもW i — F i が整備されているが、フリーではない。使用の際は管理者にパスワードを聞かなければならない。ここを含め市の施設でW i — F i を整備しているところは、もう少し使用しやすいように工夫していただきたい。

回答：総務部長

使いやすい環境整備に向け内部で議論していきたい。

(47) 市職員のインターネット閲覧方法について【11/10 ふうれん地域交流センター】

市職員は外部のインターネットサイトをどのように閲覧しているのか。

回答：副市長

本来業務用の端末で全て閲覧できれば良いが、職員個人のスマートフォンや端末を使用して閲覧している部分もあり、課題であると認識している。

(48) クラヌマ川について【11/10 ふうれん地域交流センター】

クラヌマ川の下流は北海道の管理だと思うが、大雨の際は氾濫の危険があり非常に心配している。木がたくさん生えており、水が引いた後も川底に土が溜まりどんどん川底が上がってきている。市から北海道に対して改善するよう強く要望していただきたい。

回答：建設水道部長

市としても現場は確認しており、北海道に対して木を切るよう既に要望している。

北海道としても、緊急度の高い危険な箇所から対応していると認識しているが、引き続き重ねて要望していきたい。